

ボランティアをしたい人と
募集している人をつなぐ

みんなのボランティア情報誌

月刊

ボラナビ

2008 年

12 No.124
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください

月刊ボラナビはおかげ様で10年!

今月の表紙イラスト

水彩色鉛筆画家で、教室の講師をされている札幌市在住の鈴木周作さん (<http://www.h2.dion.ne.jp/~syuchan/>) にご提供いただきました。

表紙のイラスト
募集中



N P O な 人

笑 い を 届 ける

O B ・ O G コ ラ ム

NPO法人レッドリボンさっぽろ事務局長 宮武由紀子さん

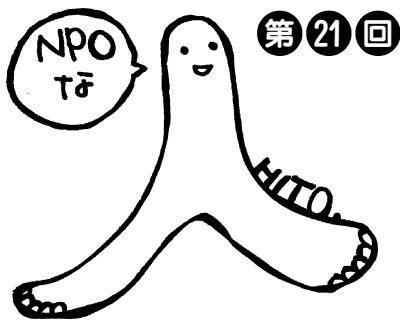
出張芸ボランティア Vol.10

泣いた! 笑った! ウズベキスタンの人々と...

北海道のNPO 法人認証数

1,462 法人

(2008 年 10 月末現在)



第 21 回

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
 どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
 北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

財団法人秋山記念生命科学振興財団助成



著 者

NPO 法人レッドリボンさっぽろ
 理事・事務局長
 宮武 由紀子 (みやたけ ゆきこ)

当会に関わってまだ丸 2 年。大阪生まれの奈良育ち、北海道も 3 年目の新米です。私が雪の日に歩くと狭い路地では見事に渋滞が起こります…。
 レッドリボンさっぽろブログ http://blogs.yahoo.co.jp/red1_ribbon2_sapporo3

レッドリボンさっぽろとは？

私たちの団体の名前にもなっているレッドリボンは「私は HIV 感染者・エイズ患者に対して差別・偏見をもっていません、正しい理解をしています」という世界共通のシンボルです。まだエイズへの差別偏見が強かった頃、札幌市のある催しで数人の有志が集まり、エイズや同性愛に関する勉強会を行いました。各地で広がり始めたエイズの取り組みが札幌でまだ行われていなかったということもあり、その後もみんなで何かやろう、と雪降るすすきのでレッドリボンを配布。そして 1993 年、レッドリボンさっぽろは産声をあげます。その後、HIV 感染者・エイズ患者と共生できる社会を目指して活動は拡大し、エイズ電話相談、HIV 感染者・エイズ患者のサポート、講演活動、予防啓発イベント、海外のエイズ孤児へ送る ABC キルト制作などを続け、今年で 15 年目を迎えることができました。

HIV・エイズとは

HIV とはエイズの原因となるウイルスのことで、HIV に感染しても何も治療をしないと 5～10 年で免疫の仕組みが破壊されて様々な病気にかかります。この状態をエイズといいます。感染の 8 割が性的接触によるもので、現在日本の感染者・患者数は 14,000 人を超え、北海道でも増え続けています。医療の進歩で、HIV 感染後、薬を飲み続けて日常生活を送っている人もいますが、一生つきあう病気です。なぜ感染するかという正しい知識を持つことが感染予防とエイズの理解への第一歩。性的接触が原因になりうるエイズは、誰にでも関係のある病気です。



高校での講演活動の様子

「なんでやねん！」に突き動かされ

さて、突然ですがみなさんは「なんでやねん！」とツツコミたくなることはありますか？ 私は、自称「はんなり系」なのであまり激しい突っ込みはできませんが、関西人の性(さが)でしょうか。普段の生活で、このセリフを何度も繰り返しており、これこそが私の原動力だと思っています。

17 歳、デンマークに留学中のこと。今だから言えますが、当時の私は自分の体や性に関する正しい知識、情報をほとんどもっておらず、当時のパートナー(恋人)との付き合いの中で様々な不安に出くわします。その中で、性感染症や、望まない妊娠への不安は特に大きいものでした。おまけに言葉の壁もあってさらに難しい状況なのに、誰にも聞けない言えないのは「なんでやねん！」、そして不安な気持ちのままお付き合いしているのも「なんでやねん！」。これが始まりでした。帰国して数年が経ち、忘れていたこの言葉は大学生の時にまた勃発します。17 歳のことがあったからでしょう。社会学を専攻していた私は、自然と、ジェンダーや性教育について勉強を始めます。その中で DV(ドメスティックバイオレンス)、性被害、望まない妊娠、同性愛、性に関する様々な悩みを、身近な友人知人から立て続けに知らされました。自分を守る知識や情報をもたずに、人生を大きく変えるような大変な経験をする人が身近にこんなにいるのは「なんでやねん！」とぶつけようのない怒りと疑問を覚え、17 歳の私の思いが呼び起こされます。「みんな知らないなら、誰もやらないなら自分から勉強すればいい。まずは自分から発信する！」と学生時代を性に関する勉強会や講演会、企画運営、教育系 NPO でのインターンなどに費やしました。その頃から、もっとオープンに性について語れて、教育の機会が平等に与えられる社会にしていきたいと思うようになります。卒業後、企業の立場からエイズキャンペーンを通して性の問題を発信している、ある化粧品会社に就職しました。そこで 4 年間、店舗運営や人材育成の「ビジネス」と、キャンペーンなどを通じた「社会貢献」の両立を学び、仕事でエイズのことをお客様に伝えていく経験をします。とてもやりがいのある仕事でしたが、続ければ続けるほど、もっとその問題自体に草の根的に関わっていきたいという想いが募りました。そんな時、縁あって北海道に来ることが決まったので「今だ！」と NPO の世界へ足を踏み入れたのです。

活動を始めて丸 2 年。今年の 4 月からは常勤スタッフとして働いていますが、これまで自分がもっていたエイズの知識や情報は非常に表面的だったと気づかされる日々。差別や偏見、セクシャリティ、医療、社会保障のこと…日々勉強が必要だと感じています。そして、学校で、家庭で性のことがフランクに話せるようになるにはどうすればええんやー？ とうなりのながら日々の仕事にアップアップ、そんな自分にも「なんでやねん！」の連続です。でも、それがめっちゃ面白いんですけどね！ いつの日も「なんでやねん！」精神を忘れずにやっていきたいと思う今日この頃です。

…それにしても北海道弁で「なげる」は「捨てる」って「なんでやねん！」。

ご連絡をお待ちしています

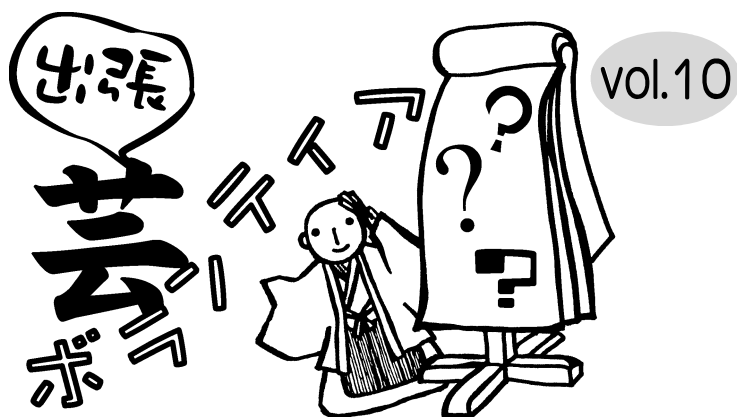
札幌市内だけでなく、北海道各地の学校、養護教諭の先生方、企業、団体等から、エイズの講演やワークショップの要請を受け付けています。ご興味のある方、一緒にこの活動をつくっていききたいという団体や個人の方は一度ご連絡ください！

■■ NPO 法人レッドリボンさっぽろ ■■■■

札幌市白石区東札幌 3 条 2 丁目 1-57 東札幌ハイツ 314
Eメール red-ribbon-s@happy.odn.ne.jp
TEL・FAX : 011-812-1222
ホームページ <http://www.red-ribbon-s.org>

■エイズ電話相談
毎週火曜日 19:00~22:00
フリーダイヤル 0120-812-606
※携帯電話からでもかけられます





芸を披露してくれる方をご紹介します。
施設や、人が多く集まる場所に出張し「笑顔」を運びます。

芸を依頼したい方は、日時や謝礼、交通費などに関し掲載先に直接ご相談ください。

また、掲載を希望する芸をお持ちの方はぜひボラナビにご連絡ください。

ホームページでは、27組を紹介しています(2008年11月現在)。

出張芸ボランティア

検索

マジック、折り紙 松宮和男さん



活動を始めた動機

1996年12月に、中央区社会福祉協議会主催の「在宅ボランティア養成講座」を受けたこと。

これまでの実績 活動を通じ感じたことなど

2004年秋に、姉妹都市であるオレゴン州ポートランド市に単独で子どもに関するボランティアの勉強に行き、アメリカのボランティアの素晴らしさを知りました。幼稚園、保育園、児童会館や老人ホームに年40回程度訪問し楽しみを分かち合っています。ボランティアは人の為ではなく、自分の為。回りまわって自分に喜びが戻ってくるからです。

折り紙のレパートリーはピカチュウ、サンタさん、百合や蓮の花、こんにちをはをする鳥や、羽をバタバタする鶴などがあります。

- 連絡先/Eメール kazuo959@yahoo.co.jp TEL・FAX：011-621-4502 (連絡先と担当者名をお知らせください)
- 出張可能地域/札幌市内、近郊
- 出張可能な時間帯/予定が多く入りますのでお早めに連絡してください。
- 謝礼の有無/札幌市内は原則としていただいていません。

マンドリンとギターによる演奏 マンドリン・アンサンブル・カルマーレ



活動を始めた動機

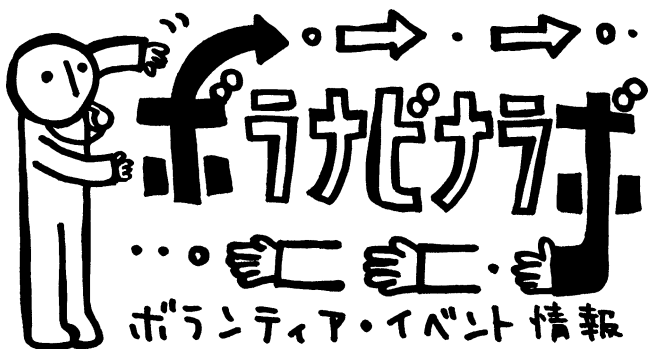
2002年1月から活動しています。演奏により癒しを醸(かも)し出すことを目標にしてきました。「カルマーレ」はイタリア語で「心を穏やかにする」という意味があります。

これまでの実績 活動を通じ感じたことなど

結成以来、老人保健施設や病院を中心に40回以上訪問演奏をしています。

マンドリンとギターの合奏をして、ナツメロ・童謡・民謡などを時には一緒に歌っていただいています。昨年は夕張で演奏しました。お年寄りの表情は演奏一曲ごとに明るくなり、童謡やナツメロでは、もう待ちきれずに歌ったり、うなり始めたり。事前に用意した歌詞を見ながら全員で歌った青い山脈やリンゴの唄では最高の盛り上がりになりました。涙を流されている方もいて、「最高!!」「また来てね～」の声が飛び交い、演奏者も勇気づけられ、施設のみなさんと一体になった感激のひとつでした。

- 連絡先/携帯：090-3112-0586 (佐藤) FAX：011-854-8994
- 出張可能地域/札幌市内及び近郊の老人施設、老人ホームなど
- 出張可能な時間帯/土・日曜日
- 謝礼の有無/交通費などは原則としていただいていません。おまかせします。



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

● ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※インターネット環境が無い方は、FAX や郵便でお送りください。

次回 2 月号の締切は年末のため 12 月 20 日です。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

12/23
(火・祝)

第 22 回子どもミュージカル「天使の鐘」

私たちは、親の虐待などで家族と暮らせない子どもをお世話するボランティア団体です。代表が牧師を務める教会に通う子どもたち 40 人で、ミュージカルを毎年上演して今年で 22 回目を迎えます。ぜひ見にいらしてください。

- 日時／12 月 23 日(火・祝)開場 18:30 開演 19:00
- 場所／札幌市教育文化会館大ホール (札幌市中央区北 1 条西 13 丁目)
- 入場料／2,500 円
- お問合せ／チルドレン・レスキュー・ミッション <担当：児玉>
E メール nico.mebig.1996.12.15@gmail.com TEL: 011-872-3211 (教会)
FAX: 011-872-6441 ホームページ <http://www.mebig.com/musical/>



急募

犬 47 匹の世話や飼い主募集

札幌市内で劣悪な飼育下に置かれている犬 47 匹を助けるべく動いているボランティアグループです。水や餌やりなど、犬の世話を即戦力としてできる方や、獣医師、トリマー、ペットシッター、ドッグトレーナーなどの有資格者、及びパソコンの得意な方の協力が必要です。詳細は電話で説明いたします。

- 活動時間／午後からを予定しています。
- お問合せ／那須 携帯：090-7518-3320

第 2 日

託児ボランティア募集

私たちは、障がいのある子もない子と一緒に学校生活を送れたらいいなと考えています。しかし残念ながら、今の日本の学校は、そのようになっていません。この会は、障がいのある子どもが地域の学校で過ごすために親子への支援をしています。例会時の託児ボランティアをしていただけませんか。日時が変更する場合もありますので、まずはご連絡ください。

- 日時／隔月の第 2 日曜日 13:30~16:30
- 場所／エルプラザ 2 階 市民活動サポートセンター託児コーナー (札幌市北区北 8 条西 3 丁目)
- 交通費／実費をお支払いします。
- お問合せ／どんなに障害が重くても地域の学校へ・連絡会議
E メール angel.8221-amen@ezweb.ne.jp <堀>、TEL・FAX: 011-642-5425 <柏崎>

月～金

生活支援サービス「たむたむ」始めます！

障がいの有無にかかわらず、生活の中でほんの少し手助けがほしい方に、有償でボランティアを派遣する事業を始めることになりました。つきましては、利用したい方とボランティアしたい方の双方を募集します。詳細は電話でご確認ください。ただし、利用する方は豊平区の一部とその近郊に限らせていただきますので御了承ください。

- 時間／9：30～17：00 ●交通機関／地下鉄南北線「平岸駅」より徒歩5分
- 謝礼／利用者からボランティアさんに1時間500円。交通費は相談。
- その他／利用する場合初回のみ手数料200円をいただきます。
- お問合せ／NPO法人自立塾〈担当：合田・中島〉 Eメール kurukuru4496@jcom.home.ne.jp
TEL：011-301-4496 携帯：090-7515-6959 FAX：011-301-5496
札幌市豊平区平岸3条5丁目7-20 りんご公園ハウス

12/26
他

発達障がいのある子どものサポートボランティア

YMCAでは、発達障がい（LD・ADHD・高機能自閉・アスペルガー症候群など）のある子どもたちのためのプログラムを行っています。このたび、冬休み期間のボランティアを募集いたします。

■ウィンタースクール

子どもたちが劇を作ります。子どもの心を理解しようとしてくれる方や体力のある方に、子どもたちが楽しく創作・表現活動ができるようなサポートをしていただければと思います。お申し込みをいただいた方と日時を調整して、事前ミーティングや研修も行います。

- 日時／12月26日（金）～30日（火） 8：30～14：00

■スキースクール

楽しく、スキーや雪遊びを行います。スキーをはかずにサポートしていただく初心者グループもありますので、スキーを持っていない方や、スキーが得意ではない方でも大丈夫です。子どもと一緒に楽しく活動できる体力のある方を希望します。スキー場（フッズスノーエリア）へはYMCAのバスで行きます。

- 日時／2009年1月9日（金）～11日（日） 8：00～16：30 活動後にミーティングをします。
- お問合せ／北海道YMCA〈担当：清水〉 Eメール shimizu@hokkaido-ymca.or.jp
TEL：011-561-5217 FAX：011-563-0041 携帯：090-9756-3063 札幌市中央区南11条西11丁目



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q とあるNPO法人と取引をしているのですが、そのNPOに暴力団関係者がいるという噂があります。取引をすることで、私たちに罰則が課されることはないのでしょうか。また、そういう噂の真偽はどのように確かめるとよいのでしょうか。

A 暴力団は、NPO法人になれません。また、暴力団もしくははその構成員等の統制が及んでいる団体もNPO法人になれません。かかる規定に違反する事実が認められた場合、所轄庁による改善命令が出され、場合によっては、設立の認証が取り消されることとなります。なお、かかるNPO法人と取引すること自体につき直接罰則が課されるということはありません。もつとも、取引先のNPO法人に暴力団関係者がいるとの噂があるのであれば、警察・弁護士会等に問い合わせを行い、真偽を確かめるようにしてください。

下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455）

12/3
〜5

チャレンジドフェア 2008

障がい者週間にあたって、就労を目指すチャレンジド（障がい者）の「障がいがあっても元気に働くことができる姿」を見ていただいたり、障がい者自身の販売体験を行います。また、日頃外出の機会の少ない障がい者や要介護高齢者の方々が千歳空港で買い物や飲食を楽しみます。そこで当日彼らをサポートしてくれるボランティアを募集します。

- 内容／福祉施設や授産施設で自立を目指し作業に取り組んでいる障がい者の作品を展示・販売し、実演もします。近郊企業から仕入れた製品の販売体験。障がい者週間をアピールするために各事業所のパネル紹介など。
- 主催／障がい者支援連合会ブレントラスト
- 日時／12月3日(水)〜5日(金) 10:00〜19:00
- 場所／新千歳空港ターミナル2階センタープラザ（千歳市美々 987-22）
- お問合せ／NPO 法人ゆうび く担当：本間・正重（まさしげ） TEL：0123-22-5511 千歳市日の出1丁目1-41

1/17
他

除雪ボランティア募集

菊水地区は独居高齢者や高齢者夫婦世帯が多い地域です。札幌市の福祉除雪サービスの適用とならない、またはそれに準じる世帯を対象にした除雪作業を行うため、ボランティアを募集しています。屋根の雪下ろしや排雪などは行いません。当方でボランティア保険をかけます。2日間限りですが、どちらか1日の参加でもかまいますので、どうぞよろしくお願いします。

- 日時／2009年1月17日(土)・2月7日(土) 10:00〜12:30頃
- 集合場所／札幌市白石区菊水4条1丁目9-22 勤医協札幌病院内
- お問合せ／介護予防センターさくすい く担当：土屋・菊地・菅野 TEL：011-820-1365

随時

小学生のサッカー指導者を募集しています

札幌市東区明園小学校の児童を中心にサッカーをしている SC. TOHO 明園（エスシーティーホームエイエン）の指導者を募集中です。指導者・審判の資格をお持ちなら大歓迎！未経験者でも構いません。子どものハツラツとした姿や、無邪気な表情、大会等で見る喜怒哀楽…を目の当たりにすると、携われる喜びを実感できます。子どものサッカー活動を通じて、指導する喜びと一緒に味わいませんか。

- お問合せ／SC. TOHO 明園 く担当：稲村 TEL：011-842-4386

ボラナビ

今すぐご覧ください！

のホームページが新しくなりました。

ホームページはこれまで通り <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

ご希望の分野や曜日のボランティア情報をメールでもれなく入手できる新機能「ボラナビ・アラート」搭載!!! もちろん北海道のボランティア情報検索機能（ボラナビ・サーチ）もパワーアップしています。携帯からも閲覧・検索 →→→



NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● Eメール volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

12/6
締

自助活動って知ってる？ アディクションセミナー

アルコール・薬物・ギャンブル・摂食障がい本人および家族による6つの自助団体からの7人のスピーカーが、所属する団体活動の紹介をします。また、旭山病院の芦澤健副院長による講演会「医師からみる自助の有効性」を行います。往復ハガキまたはメールにて予約してください。その際に、住所・氏名・性別・年代・連絡先電話番号・メール（任意）・どこでこの案内を知ったかをお書きください。12月15日までに全員に参加の可否を返信します。個人情報、本講座の事務連絡以外には使用いたしません。

- 開催日時／12月20日（土） 13：00～（17：00 終了予定）
- 場所／札幌エルプラザ2階 会議室1・2（札幌市北区北8条西3丁目）
- 定員／40人 ●参加費／500円（当日お持ちください）
- お問合せ／Sapporo NABA（ナバ） Eメール sapporo-naba@ra2.so-net.ne.jp（携帯の方はこのパソコンアドレスからメールを受信できるように設定してください）。往復ハガキは、〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階 札幌市市民活動サポートセンター内ケース No.197 まで。

12/25
～

カレンダーリサイクル市にご協力ください

「もったいない」のこころを地球緑化につなげましょう。ご家庭や職場で使わない2009年のカレンダーや手帳を集めて必要な方に買っていただき、収益金で緑化活動などを支えます。支援先は、UNHCR「みどり1本」運動、UNESCOの活動、北海道社会福祉協議会ボランティア活動です。

■ 2009年のカレンダー・手帳・ダイアリーの収集

使う予定のないものをご提供ください。

- 受付日時／12月25日（木）・26日（金）、2009年1月4日（日）・5日（月）、いずれも10：00～16：00
- 場所／北海道ボランティア・市民活動センター（札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 2階）

■ 2009年のカレンダー・手帳・ダイアリーの販売

新年のカレンダーなどをお店で買う前に、ぜひこちらものぞいてみてください。格安で販売しています。

- 日時／2009年1月6日（火）10：00～16：00、7日（水）10：00～15：00
- 場所／かでる2.7 1階展示ホール（札幌市中央区北2条西7丁目）、札幌国際プラザ（札幌市中央区北1条西2丁目 MNビル5階）
- 主催／札幌ユネスコ協会 ●共催／札幌国際プラザ、道民活動センター、北海道社会福祉協議会
- お問合せ／札幌ユネスコ協会 TEL：011-251-6670、または北海道ボランティア・市民活動センター〈担当：荒関〉 Eメール k.araseki@dosyakyo.or.jp TEL：011-271-0683 FAX：011-281-0590

病に悩むあなたを支える人たちがいます。

「クリスタルネット札幌」は、医療を求める札幌市民が自分にふさわしい医療者に出会うことができる社会環境づくりを目指し、医師・歯科医師を中心に札幌の医療者のネットワーク構築に取り組んでいます。病める人と医療者のいい出会いがあってこそいい医療は実現します。札幌の医療を必要とする方は、以下のホームページをぜひ閲覧、ご利用ください。まだまだ微力ですが、市民と共に新しい出会いの環境を札幌につくっていきます。医療に関する皆様からのご意見や情報提供を求めています。ご協力をよろしくお願いいたします。



クリスタルネット札幌

- 現在、札幌の医師・歯科医師約600名を含め、1000名を超える現場の担当者のネットワークを形成し、医療における信頼性の向上に努めています。
- あなたにふさわしい医療者を見つけるお手伝いをいたします。ホームページの情報を探しても見つからない場合は、お電話またはEメールにてご連絡ください。

<http://cnm-sapporo.jp/>（パソコン・携帯）

※携帯で利用可能な情報と機能は限られています。できるだけパソコンをご利用ください。

電話 011-851-3147
メール apr24s36@cnm-sapporo.jp

2/5
~11

さっぽろ雪まつり中の介助ボランティア募集!!

ご高齢の方や身体の不自由な方などの介助をしながら、さっぽろ雪まつり見学を一緒に楽しんでくださるボランティアを募集します。雪道で車椅子を押していただくことが主となります。雪まつり開催中は、大通西6丁目に設置する「福祉ボランティアハウス」を中心に活動していただきます。なお、ボランティアに初めて参加される方は1月中に2回、同じ内容でボランティア研修会を開催しますので、どちらかご都合の良い日にご参加ください。昼食はご持参いただくか、近くにコンビニやレストランがあるのでご利用ください。研修では車椅子に乗りたり、押ししたりしながら外を歩きますので、暖かく動きやすい服装でお越しください。また、地下鉄乗車実習を行うため、地下鉄代(200円)が必要です。ボランティア保険未加入の方は保険代(300円)がかかります。

- ボランティア活動期間/2009年2月5日(木)~11日(水・祝)9:00~21:00のうち、2~3時間から終日参加で、ご都合の良い時間帯をお願いします。
- ボランティア研修会日時・場所/1月10日(土)10:00~(15:00ぐらい)、または1月17日(土)10:00~(15:00ぐらい)。札幌市社会福祉総合センター3階 第3会議室(札幌市中央区大通西19丁目)。
- お問合せ/ボランティアサークル手と手<担当:横山> Eメール tetote@gamma.ocn.ne.jp
TEL:011-818-0801 FAX:011-818-0803 ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~tetote/>

12/15
締

「情熱」と「挑戦」の1年間!! ボランティア 365 参加者募集

日本青年奉仕協会は、2007年に創立40周年を迎えた文部科学省認可の社団法人です。青年が、1年間、全国各地の活動先でボランティア活動に専念するプログラムを通して、「若者が元気になる」社会づくりを進めています。これまでに1,300人以上の若者が参加しています。自分の生き方を考えるきっかけを見つけてみませんか。

- 応募方法/「参加申込書」を応募締切日までに提出、併せて応募手数料(5,000円)をお振込みください。
- 参加費/70,000円(応募事務手数料5,000円含む)
- 募集人数/60人
- 選考方法/書類による選考後、面接などによる選考(2009年1月12日(月・祝)、東京で実施)があります。
- 資格/18歳から30歳までの青年
- その他/活動期間中の住居の提供や生活費として45,000~60,000円を支給します。
- お問合せ/日本青年奉仕協会(JYVA) Eメール v365@jyva.or.jp
TEL:03-3460-0211(9:30~17:30 土・日・祝除く) FAX:03-3460-0386 ホームページ <http://www.jyva.or.jp/>



~NPOのちょっとした疑問にお答えします。~

Q 12月に市町村から償却資産税の資料が送られてきましたが、NPO法人でも償却資産税は申告・納税する必要がありますか?

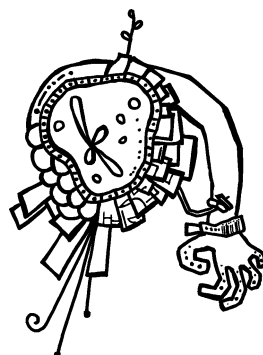
- **A** 原則として、NPO法人でも償却資産税の申告と納税の義務があります。償却資産税とは、耐用年数が1年以上で1品10万円以上の固定資産(土地、建物、自動車やバイク等の車両、ソフトウェア等の無形固定資産などは除く)の1月1日現在の帳簿価額の総額が150万円以上になれば、1.4%の税金が課せられる市町村の税金です。仮に、上記に該当する資産が無い場合には、送られてきた償却資産税の申告書に、「該当資産なし」の項目にチェックして申告書だけは提出しておきましょう。参考までに提出期限は1月31日です。
- 龍谷和隆(龍谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

急募

夜間の身体介護にチャレンジしてみませんか

ALS（筋萎縮性側索硬化症）の50代男性（斉藤さん）の身体介護です。現在、メンバーが奥さんとボランティア2人のみになってしまい、人手が足りずとても困っています。学生さんや未経験の方でもできますし、老若男女を問いません。ご協力をお願いします。

- 日時／時間は基本的に21:00～翌朝7:30。できれば月2回から週1回お願いします。
- 場所／斉藤さんの自宅（江別市東野幌）
- 交通機関／JR「野幌駅」より徒歩15分
- 内容／文字盤での会話、体位交換（体の向きや姿勢を変えること）、排尿、人工呼吸器回路の取り扱い、意思伝達装置（パソコン）使用のための姿勢介助など。就床ケア、深夜2時間ごとに3回の体位交換等を訪問ヘルパーと共にします。仮眠は取れます。
- その他／交通費実費支給。駐車場あります。
- お問合せ／武市（たけいち） 携帯：090-7050-3469

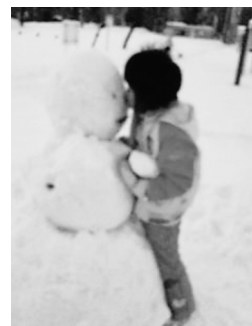


12/26
~1/19

冬休み！子どもと遊んでくれるボランティア募集！

どろんこクラブでは、発達障がいのある子どもたちなどに、遊びを通してコミュニケーションや人と接する楽しさを感じてもらいたいと思ひ活動しています。子どもたちが楽しみにしている冬休みには、雪遊びをメインとしてウインタースポーツにもチャレンジしていきます。子どもと遊ぶことが好きな方なら、一日中一緒に楽しく過ごすことで互いの絆を深められる素敵な時間となるはずです。お気軽にお問い合わせください。

- 交通機関／地下鉄南北線「北18条駅」下車 2番出口より南方向に徒歩3分
- 日時／12月26日（金）～1月19日（月） 9:30～15:30
- お問合せ／NPO法人子どもサポートどろんこクラブ〈担当：早坂〉
Eメール doronko_club@s3.dion.ne.jp TEL：011-737-3352 FAX：011-398-8699
札幌市北区北16条西4丁目2-2 ホームページ <http://www.geocities.jp/doronko1904>



登録ヘルパー募集中

興味のある方

ぜひともお気軽に応募ください♪

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上 運転免許必須 南区在住の方（周辺の方も応相談）
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円（交通費440円 H21・3月まで。その後400円。深夜手当などの諸手当有り）
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか下記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

急募

メルマガでしか読めない
特集コラム・ボランティア
イベント情報！

ボラナビ
メルマガ

<http://archive.mag2.com/0000137956/>

登録無料！

隔週発行！

随時

北海道ボランティア学校協力者募集

私は2004年から個人で、2006年には「音楽の贈り物」という団体を結成して、介護施設の入所者を対象に、ボランティア活動を行ってきました。今までの経験から、音楽ボランティア（楽器、歌、機械操作、マジック、マリオネット）や運動ボランティア（バスケットなど）の養成のほか、音楽ボランティアコーディネーターの養成をし、社会奉仕の質の向上を図るために、「北海道ボランティア学校（仮称）」の設立を致しました。会場やスタッフ、資金活動、企画などの面でご協力いただける方やご関心のある方はぜひご連絡ください。

- 演奏の見学／「音楽の贈り物」の演奏をセージュ新ことに（札幌市北区新琴似町 787-2）や、サンビオーズ新琴似（札幌市北区新琴似 2 条 5 丁目 1-1）の施設内で見学できます。日程などはお問い合わせください。
- お問合せ／北海道ボランティア学校〈担当：佐藤〉
Eメール musicpresent@softbank.ne.jp 携帯：090-3399-2482

12/7
他

アザラシ観察ボランティア

焼尻島でアザラシの頭数を数えるボランティアに参加しませんか。なお、このボランティアは随時募集していますので、興味のある方はご連絡ください。

- 観察予定日／12月7日(日)・21日(日)、それぞれ4:00 札幌発。自家用車で島までお送りします。同日17:00 に羽幌ターミナル発のバスでお帰りいただき、20:15 札幌着となる日帰りです。
- 参加費／フェリー代他 3,560 円
- お問合せ／焼尻ごまちゃんクラブ〈担当：河野〉
Eメール gomafu-hungskangee72@ezweb.ne.jp 携帯：090-2074-5727

随時

高齢知的障がい者の話し相手募集

平均年齢 60 歳、最高齢は 77 歳の知的障がい者入所支援施設です。散歩や手芸、本の読み聞かせなど簡単なことをしながら話し相手をするボランティアをお願いします。彼らと同じ時代を過ごした 50 代から 70 代のボランティアさんであれば、思い出話ができと思います。日時はご都合に合わせます。

- 交通機関／地下鉄南北線「真駒内駅」よりバス。希望により送迎あり。
- お問合せ／NPO 法人札幌この実会 第 2 この実寮〈担当：川路〉
TEL：011-572-6788 FAX：011-572-6750 札幌市南区北の沢 1904



平成20年度
NGO相談員

北海道のNPO・NGOの 相談業務承ります！

（財）北海道国際交流センター（HIF）は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。平成20年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設。よりきめ細かい相談や出張サービス（いずれも無料）を承ります。

詳しくは、札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または
（財）北海道国際交流センター（HIF）TEL：0138-22-0770
FAX：0138-22-0660 Eメール info@hif.or.jp
ホームページ <http://www.hif.or.jp>



随時

精神障がい者への技術指導協力者募集

私たち「らむ」は、障がい者自立支援の就労継続支援B型の施設運営を目指しています。お年寄りへのメイクサービスやヘアセット技術、健康と美をテーマにしたハンド・フットケアやネイルアート、デジタルカメラ（PC）などの技術を、主に精神障がいを抱える方々に指導することを考えています。ご協力してくださる方、助言や情報をくださる方はぜひご連絡をお願いいたします。

●施設場所／札幌市白石区（予定）

●お問合せ／らむ〈担当：佐藤〉 Eメール npo.ramu@hotmail.co.jp TEL：011-831-2860 FAX：011-817-3031

12/2
締

コンサドーレ札幌ホームゲーム「CVS 説明会&体験会」

コンサドーレ札幌のホームゲーム会場で、黄色いビブスを着たスタッフを見かけたことはないでしょうか？ その人たちこそ、コンサドーレ札幌ボランティアスタッフ（CVS）です。1998年、サポーター有志の声で誕生したCVSは、今や試合運営になくてはならない存在。コンサドーレ札幌を間近で支え、快適な試合環境づくりをお手伝いいただいております。あなたもCVS活動に直接触れて楽しんでみませんか？ たくさんの皆様のお申し込みをお待ちしております。



●日時／12月6日（土） 鹿島アントラーズとの対戦 14：30 キックオフ

●場所／札幌ドーム（札幌市豊平区羊ヶ丘1番地）

●内容／CVSの朝礼から、キックオフまでの時間※10：45集合、14：00頃解散を予定しております。お弁当はクラブで用意致します。

●参加資格／16歳から65歳くらいで健康な方

●申込締切／12月2日（火）必着

●参加方法／①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤携帯電話番号 ⑥メールアドレスを明記の上、メール、FAX、ハガキのいずれかでお申し込みください。後日詳細をご連絡致します。

●お問合せ／北海道フットボールクラブ CVS 事務局 Eメール cvs1998@consadole.gr.jp FAX：011-858-5320
〒062-0045 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地

▼従来、会員確保が**困難**であった地区からの問い合わせがありました。

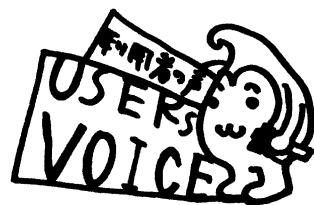
▼ボラナビから転載している情報誌（アルキタ）を見た中国人留学生がボランティアとして参加してくれたので、**ささやかな国際交流**ができた。

▼ボラナビを見て来た何人かは、**1年以上**上関わってくれている。

▼**卒論のテーマ**に私たちの活動を取り上げてくれた子がいた。

▼ボラナビに載ったことで、**新聞**にも掲載されたり社協でも紹介されたりしたので、大勢のボランティアが集まった。

▼**「経験がなくてもOK」と**書けば、もっと気軽に問い合わせが来たかも。



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第28回

泣いた！ 笑った！ ウズベキスタンの人々と…

田中 肇(はじめ)さん(36歳)2006年3月～2008年6月まで、ウズベキスタン共和国サマルカンドにある観光専門高校で旅行業務やサービスに関する講義を行った。現在求職中。



旗をもつ(右)筆者

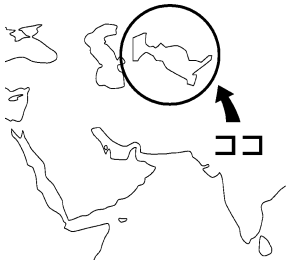
「シルクロード」。この言葉に旅情をそそられる方は多いと思います。私が派遣されたサマルカンドは、中央アジアの国ウズベキスタン共和国にあり、かつてはシルクロード上の東西世界を結ぶ交易都市として栄え、現在は「文化交差点」としてユネスコの世界遺産に登録されています。

この地区にある高校で私は観光に関する講義を2年以上行ったのですが、その間に開催した「ウズベキスタン日本文化交流祭」についてご紹介します。これは、青少年教育に携わる現地 NGO と、サマルカンドに派遣された私たち JICA 隊員が企画したイベントで、2008年2月に青少年センターのホールで行いました。当時のサマルカンドの隊員は5人で、観光業を専門にする私の他、青少年活動に携わる人、婦人服や子ども服の縫製技術を伝える人、看護師が2人と多様な分野で活動していました。

そこで、それぞれの能力を生かした結果、「日本の祭り紹介」、「幼稚園児による日本語の踊りや劇」、「ファッションショー」、「健康セミナー」他、多彩な内容になりました。当日は600人以上の人たちにご来場いただき、テレビやラジオの取材も訪れ、イベントは大成功でした。でも実は、前日には開催が危ぶまれる事態が起きていました。展示物の搬入や飾りつけのために隊員たちが会場に集まったところ、電気が点かないということが分かったのです。電力会社に連絡したものの、待っていても電気は流れてきませんでした。そのうち外も暗くなり、外光が館内まで届かなくなりました。作業の進展も徐々に遅くなり、私たちは現地のボランティアたちと途方に暮れ始めました。するとその時、「ここで諦めてはいけない」と私たちを励ますかのように、NGOの人たちがろうそくに火を灯して持ってきてくれたのです。そして一緒に準備を続けることになりました。このイベントを心待ちにしてきた彼らの思いに、私は胸が熱くなりました。ホールに点々とろうそくの火が灯る中、作業は続き、私たちが帰った後も、NGOの人たちは遅くまで会場整備と電力会社への交渉にあたってくれたそうです。翌朝、電気は無事通り、踊りや劇などのステージ発表も滞りなく行われたのでした。

豆知識

2010年のサッカーワールド杯アジア最終予選で日本と同じ組に入っていて、今年の10月に続き、2009年6月6日にも対戦することが決まっています。



かつて絹が通った道「シルクロード」。私たちがあの時染いた絆は、いま「心の道」として日本とウズベキスタンを結んでいます。

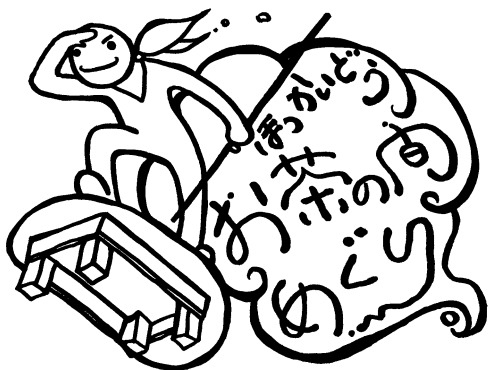


教え子と日本の祭り紹介

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは——

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictp2@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中！
→ <http://www.npohokkaido.jp/chanoma/>

Vol.15

北野まきばサロン

- 場 所** 札幌市清田区北野6条1丁目13-25
- 日 時** 木・日を除く毎日。9:00～16:00
- 参加費** 見学無料。活動への参加料は、一回につき夏150円、冬200円。
- 参加対象** どなたでも。当日直接会場へお越しください。
- 主催・連絡先** 北野まきばサロン委員会
TEL: 011-883-3648 (菊地)
ホームページ <http://members3.jcom.home.ne.jp/makiba.salon/>



始めたきっかけ

「まきばサロン」は、まきば町内会が町内会館建設に先立って、それが住民にどの程度活用され、維持費はどれくらいかかるのかを知るために2005年に実験的に始めたものでしたが、後に「札幌市シニアサロンモデル事業」の指定を受け、継続して運営を続けています。当初はどのくらい人が集まるか心配しましたが、2006年度の利用者数は4,000人を超えたほどでした。

札幌市の補助が終了する2009年度以降の運営をどうしていくか、利用者みなさんとともに検討しながら、楽しい憩いの場の運営を続けられればと思っています。



サロンの特徴

定期的で開催しているのは、カラオケ(水曜13:00～)、麻雀(第1・3日曜13:00～)、ウォーキング(木曜10:00～)の他、囲碁、詩吟、ゴルフなど10種類あります。その他、魚沼産コシヒカリの白粥を中心とする豪華メニューを楽しむ朝がゆ会(参加費500円)や珈琲タイム(参加費100円)、晩酌カフェ(席料200円)、地域の子供たちも参加できる催しなども行っています。内容の詳細は、ホームページや会報誌「サロンニュース」で詳しくお伝えしています。



**ボラナビカフェも
毎月開催しています。**



日 時 12月27日(土) 10:00～11:30
場 所 ボラナビ事務所(中央区北5西6 札通ビル3階)
内 容 テーマを決めずに楽しく話し合う場です。
どなたでも参加できます。
参加費 1,000円 **定 員** 10名
参加方法 要予約。ボラナビホームページから、
又は電話やEメールでお申込みを。
TEL: 011-242-2042
volunavi@npohokkaido.jp

10月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 1(水) ● ボラナビ9月号に掲載した旭川 NPO サポートセンター森田裕子事務局長の「NPO 人」を見た読者から、札幌にも高齢者への配食サービスがないか問い合わせがあった。ワーカーズが行っている「かまら〜ど」などを紹介した。
- 6(月) ● 校正に来たボラボラ (ボラナビ倶楽部のボランティア) さんたち3人。作業の合間のおしゃべりも楽しそうだった。中には忘年会の話も…。
- 8(水) ● ボラナビに掲載したい情報をいただいたが、受け付け締切日を過ぎていたので載せられなかった。ちなみに今後のスケジュールだが、3月号への掲載申し込みは1月25日まで、2月号へは、年末年始の関係で、12月20日まで受け付けている。ぜひお寄せください。
- 17(金) ● ボラナビ11月号の配送日。搬入から出荷ま

でを1日で終わらせられるのは、ボラボラさんとのチームワークがあってこそ。新聞折り込みによる発送などをのぞく3万部が、それぞれ縛られたり封入されたりしてボラナビの事務所から運ばれていく。

●読み聞かせの会を計画している方から、乳幼児の託児をしてくれる NPO について問い合わせを受けた。ワーカーズなどを紹介したが、すでにご存じだった。それ以上はお力になれず、もっと地域の情報に精通しなくては、と反省しきり。

20(月) ● ボラナビに寄付をしたいというありがたい電話をいただく。ただ、その際うかがった携帯の番号が1桁足りなくて、返事ができなくなってしまった。申し訳ありません。再度ご連絡をお待ちしています。●UHB 番組審議会に森田が出席。

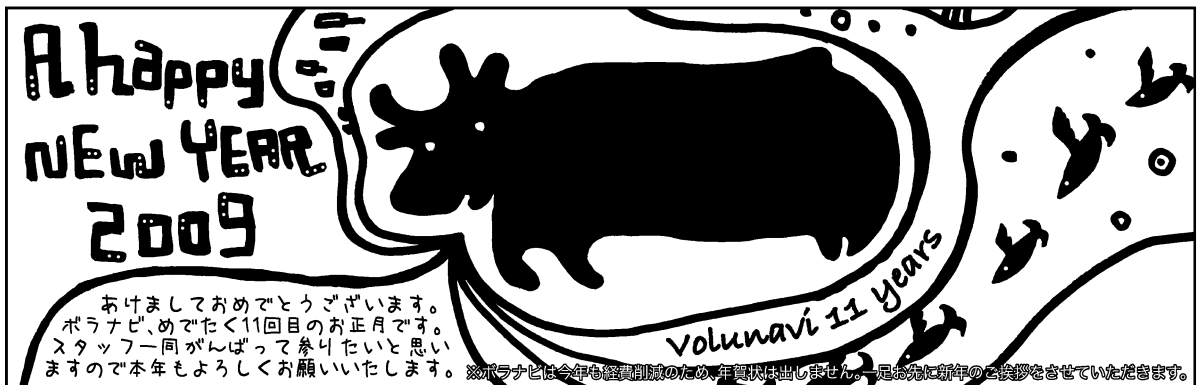
22(水) ● 札幌大学法学部「NPO・NGO 論」の授業に村形が邪魔し、『ボラナビの10年』についてお話をした。高校・大学など問わずいろんなところに今後でも出かけていきたいと思う。

25(土) ● ボラナビカフェ。いつも何かしらの発見や新しい情報を得られるカフェ。参加者の多くから終了後に最近のボランティア募集について質問があったので、ボラナビのバックナンバーをさし上げた。

●助成金の公開プレゼンテーションに高山と村上が参加。



皆さまに12月号をお届けできますことを嬉しく思います。2008年は、皆さまにどんなことがありましたか。私は良くないことは改めて、良かったことはさらに良くなるように願いながら、新しい年を迎える備えをしたいと思います。(村上智恵子)



おけましておめでとうございます。
ボラナビ、めでたく11回目のお正月です。
スタッフ一同がんばって参りたいと思いますので本年もよろしくお願いいたします。

※ボラナビは今年も経費削減のため、年賀状は出しませんが、まずは先に新年のご挨拶をさせていただきます。

月刊ボラナビの配置先 ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所に無料配布中)。今月は札幌市豊平区の配置先をご紹介します。

■札幌市 ●豊平区/札幌大学運営事業オフィス/北海学園大学/コープさっぽろ(中の島店・美園店)/札幌東急ストア(豊平店・平岸ターミナル店)/マックスバリュ(平岸店・月寒中央店・西岡店・豊平店)/スーパーJOY(プライスマート平岸店・東月寒店)/西友(平岸店・福住店)/ディナーベル木の花店/フレティティ(月寒東店・西岡店・西岡中央店)/北雄ラッキー西岡店/ラルズ(本社・平岸店)/御文教堂(平岸店・平岸5条店)/こまそば鶴喜(豊平店・美園店)/札幌信用金庫(月寒支店・豊平支店)/北海道銀行(月寒支店・豊平支店・西岡支店・平岸支店)/札幌日産自動車(月寒支店・平岸支店)/日産サティオ月寒営業所/Honda Cars(札幌中央月寒店・南札幌平岸店・札幌月寒羊ヶ丘店)/中和石油(ニュー平岸・東LPG)/勝木石油(旭町・南平岸・羊ヶ丘・西岡・豊平2条)/NTTドコモショップ(福住店・美園店・月寒店・南平岸店・西岡札幌大前店)/札幌市豊平勤労青少年ホームレッツ豊平/豊平区社会福祉協議会/豊平区民センター/豊平区役所/西岡図書館/西岡・福住地区センター/東月寒地区センター/月寒公民館/びっくりドンキー(西岡店・平岸店・ミューン大橋店)/北洋銀行(豊平支店・月寒中央支店)/ノエル/月寒体育館/豊平公園温水プール/平岸プール/ボスファル西岡/札幌大学学生食堂/豊平まちづくりセンター/美園まちづくりセンター/月寒まちづくりセンター/平岸まちづくりセンター/中の島まちづくりセンター/西岡まちづくりセンター/福住まちづくりセンター/東月寒まちづくりセンター/南平岸まちづくりセンター/福住珈琲館/ニトリ月寒中央店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※札幌市内の小中学校に配付しています。一部地域では、ポスティングもしています。 ※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。

※道佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様の協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (ラリル順)

株式会社リクルート北海道じゃらん様
エックス様
株式会社 HBA 様
株式会社 NTT ドコモ様
札幌信用金庫様
札幌大学様
札幌通運労働組合格
城宝和茂様進藤芳彦様
NPO 法人チャリティ・プラットフォーム様
株式会社土屋ホーム様
寺岡ファシリティーズ株式会社様
中道リース株式会社様
株式会社ニトリ様
ほくでんぼるねっと (北海道電力株式会社) 様
北雄ラッキー株式会社様北海道エネルギー株式会社様
北海道銀行様
北海道新聞社様
有限会社北海道新聞中田専売所様
北海道文化放送様
北海道旅客鉄道株式会社様
遊佐新聞販売株式会社様

寄付金について

一口500円より寄付金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなっています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください (政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください)。

■情報掲載料金 (各1号につき)

種 類	サイズ (天地×左右)	料 金
企業・行政など広告A	50 mm×157 mm	63,000 円
企業・行政など広告B	50 mm× 76 mm	31,500 円
NPO・NGOの情報A	50 mm×157 mm	10,500 円
NPO・NGOの情報B	50 mm× 76 mm	5,250 円
NPO・NGOの情報C	定型	無 料
裏 表 紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円

※基本的に前払いをお願いいたします。
※左記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)
※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。
※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

■定期購読のご案内

●各号1部(6ヶ月間)……………1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問合せください。

●お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。定期購読のお申込みをされる場合 (特に企業でお申込みの場合) は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部へのお振込みは

■ゆうちょ銀行 (郵便振替) / 02700-1-5671

■北洋銀行北7条支店 / (普) 3662056 ■北海道銀行札幌駅北口支店 / (普) 0816050

■北海道労働金庫道庁支店 / (普) 3153060 ■札幌信用金庫本店 / (普) 4255071

■口座名: ボラナビ倶楽部 ※銀行口座振込みの際は、ご連絡先をボラナビにお知らせください。

ボラ情報が検索できる!

ボラナビ
mobile
http://www.npohokkaido.jp/このバーコードから「ボラナビモバイル」
サイトが見られます

QRコード対応携帯のみ

北海道新聞社が運営する極上のお取り寄せサイト

お歳暮に!

北海道ネット通販

検索

北海道大学認定ハム

(昭和36年創業 大金ハム株式会社)

かに たらこ いくら 昆布
蝦夷鹿 黄金豚 知床牛!特選! 北海道
ネット通販